

抗マウス asc 型アミノ酸トランスポーター1 (Asc-1) ポリクローナル抗体

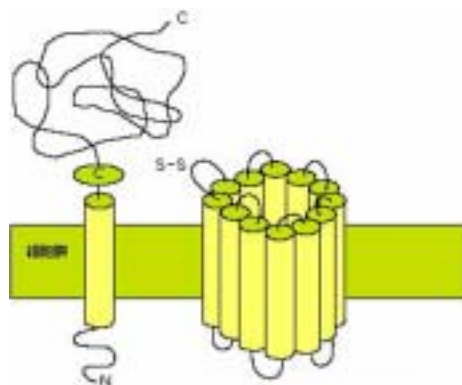
哺乳類のアミノ酸輸送システムは、基質となるアミノ酸分子の多様性を反映して、多種類のトランスポーターから構成され、その輸送基質選択性とNa⁺依存性により種々の輸送系に分類されています。

asc-type amino acid transporter1 (Asc-1)は、分子量33kDaの膜蛋白で、多選択性アミノ酸トランスポーターファミリーの中でも、Na⁺非依存性・中性アミノ酸に選択性のある輸送系 asc に属します。また、Asc-1は -アミノブチル酸、D-セリン、D-アラニン、 -アラニンなどの小型の中性アミノ酸を輸送基質とする交換輸送体で、4F2 heavy chain (4F2 hc:CD98)とヘテロ2量体を形成することでその機能を発揮します。

本抗体は、免疫組織染色、イムノブロットングに有用であることが確認されています。

容量	25μg (250μL/vial)
形状	ウサギポリクローナル抗体 0.1mg/mL、凍結品
バッファー	PBS [2% ブロックエース (安定化蛋白)、0.1% proclin 含有]
保管方法	- 20℃ 以下 抗体を低濃度にて冷蔵保管されますと、失活する恐れがあります。 融解後は4℃で保存し、お早めにご使用下さい。 また凍結融解を繰り返すことは避けて下さい。
製造方法	マウス Asc-1 の C 末ペプチドで免疫して得られたウサギの抗血清より、ペプチドアフィニティーカラムにて精製。
使用濃度	免疫染色: 30μg/mL イムノブロットング: 0.1 ~ 1μg/mL
HGNC 名 ()	SLC7A10 (Solute Carrier superfamily 7A10) HGNC: Human Gene Nomenclature Committee

抗マウス asc 型アミノ酸トランスポーター1 (Asc-1) ポリクローナル抗体



4F2hc LAT トランスポーターファミリー
ヘテロ2量体型アミノ酸トランスポーター

【参考文献】

1. Fukasawa Y., Segawa H., Kim J.Y., Chairoungdua A., Kim D.K., Endou h., and Kanai Y.: Identification and characterization of a Na^+ -independent neutral amino acid transporter which associates with the 4F2heavy chain and exhibits selectivity for small neutral D- and L- amino acids. *J.Biol.Chem.* 275(13): 9690-9698,2000
2. 蛋白質 核酸 酵素 46(5):583-586,2001

製造元

 株式会社トランスジェニック

〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町 7-1-14

TEL: 078-306-0295 FAX:078-306-0296

URL:<http://www.transgenic.co.jp> techstaff@transgenic.co.jp